

Ⅱ-14.無痛分娩 マニュアル

「顕鐘会 神戸百年記念病院無痛分娩マニュアル」も確認すること。

1. 目的

分娩中の産婦の陣痛を和らげ、分娩に伴う母体の体力消耗や不安、恐怖感を低下させることを目的とする。（当院では基本的に計画分娩とする）

2. 対象・適応

- ・妊娠 24 週以降で「無痛分娩教室」へ参加していること。
- ・妊娠後期の採血にて麻酔前の血液検査が実施されていること。
- ・当院の常勤医師が無痛分娩・計画分娩可能と判断していること。
- ・原則、計画分娩により無痛分娩を実施する場合によっては自然陣痛発来後にも無痛分娩を行うこと。
- ・「無痛分娩同意書」「分娩誘発・自陣痛促進同意書」、「会陰切開と吸引・圧出分娩の同意書」が提出されていること。
- ・高度肥満の妊婦は原則適応外とする。
- ・社会的分娩誘発の場合も希望があれば無痛分娩を行う。
- ・硬膜外麻酔の開始は NRS4 以上の訴え、子宮口 4 cm以上の開大を指標

※硬膜外麻酔の禁忌

- ・PLT10 万/L 以下、血液凝固異常症、抗凝固療法中（バイアスピリン等）
- ・大量出血や脱水時
- ・困難気道
- ・脊椎の変形、脊髄疾患
- ・敗血症、菌血症
- ・患者と家族の同意が得られない場合

3. 説明と同意書

- ・無痛分娩希望者は妊娠 24 週以降に「無痛分娩教室」に参加する。
- ・無痛分娩希望者は外来受診時に「無痛分娩同意書」「分娩誘発・陣痛促進同意書」、「会陰切開と吸引・圧出分娩/鉗子分娩の同意書」を提出する。
- ・骨盤位のために帝王切開術予定の者も無痛分娩希望であれば同様に提出する。
- ・常勤医による無痛分娩可否の診断を受ける。
- ・計画分娩の日程は児の発育状態、内診所見、過去の分娩を考慮に入れ妊娠 37-41 週で決定する。

4. 費用

10万円（自費）＋麻酔管理料（翌日～） ＋2万円

※予定していない（無痛分娩教室に参加していない）場合 ＋2万円
硬膜外カテーテル再挿入時 ＋6千円

※分娩に至らずともカテーテルを留置した場合は料金が発生
医師が無痛分娩管理料のコストをとる

5. 必要物品（参照1）

【硬膜外麻酔必要物品】

・硬膜外カテーテル挿入物品

硬膜外麻酔カテーテルキット、ポビドンヨード、
1%キシロカイン 10ml×2、生食 20ml×2、ラクテック注 500ml、
タイムウォッチ、アルファマット 1枚
衣服固定用テープ（優肌絆）、硬膜外麻酔衣服固定用クリップ？
3M テープ茶色 2枚、PIEB キット、CADD-solis ポンプ
0.75%アナペイン、フェンタニル 1ml、生食 100ml、
黄色 50ml シリンジ神経麻酔用、神経麻酔シリンジ専用 18G 針×2
NRFit メディケーションカセット、NRFit エクステンションセット

【救急カート】

・救急用医薬品

アドレナリン、硫酸アトロピン、エフェドリン、フェニレフリン
静注用キシロカイン、ジアゼパム、チオペンタールまたはプロポフォール
スキサメトニウムまたはロクロニウム、スガマデクス、生理食塩水
硫酸マグネシウム水和物、静注用脂肪乳剤、乳酸加リンゲル液

・蘇生物品

酸素ボンベ、酸素流量計、バックバルブマスク、酸素マスク、喉頭鏡
器官チューブ、スタイレット、経口エアウェイ、麻酔器、AED
サクシオン装置、サクシオンチューブ

【モニター】

心電図モニター、非観血的自動血圧計、パルスオキシメーター
CTG モニター

【その他】

ルート確保物品（20G 留置針、三方活栓、手術用ルート、固定テープ）
分娩誘発剤（オキシトシン、プロスタ F2 α ）、輸液ポンプ、点滴棒
コールドテスト用アイスノン（冷蔵庫に準備しておく）

【書類】

無痛分娩同意書、分娩誘発・促進分娩同意書、会陰切開・吸引分娩同意書
その他 麻酔記録用紙、使用薬剤入力依頼用紙 等

6. 麻酔について

産科医が硬膜外麻酔を実施。陣痛の強さによりその後調整。

緊急時は、麻酔科医へ連絡（産科医から依頼してもらう）

（NRS を用いて陣痛の強さを評価、産婦に見せるラミネートあり）

※麻酔範囲

分娩第 1 期 T10 ～L1 の痛覚をブロック

分娩第 2 期 S2～S4 を追加でブロック

7. 入院～入院後の流れ

※基本的に計画無痛分娩（陣発、破水時などは適宜病棟の状況に合わせて）

分娩誘発開始の前日、15 時入院。

↓

LDR にて硬膜外カテーテル留置しミニメトロ挿入

↓

病棟の自室にて夜間は休息

↓

翌日、8 時半より分娩誘発を点滴にて開始

8. 手順

【入院日】

- ①15 時入院。LDR にて更衣後、体重測定、NST 実施（最低 1 時間）
同意書類の確認。
- ②20G にてルート確保し、ラクテック注 500ml を急速投与する。
- ③自動血圧計つき心電図モニターを装着、体温測定。

④硬膜外カテーテルを挿入、助産師は医師の介助を。

＜硬膜外麻酔時の介助＞ 介助者はキャップを装着

i 硬膜外麻酔セットを小ワゴンの上に清潔に開く

生食 20ml、ポピドンヨードを硬膜外麻酔セットの指定された場所に
清潔に注ぐ

ii 産婦を側臥位もしくは座位にし背中を丸めた体位が取れるよう介助する。
座位にてカテーテル挿入する場合は、衣服が垂れないようテープで固定
する。産婦の下に滅菌ドレープを敷く

iii 硬膜外麻酔が入ったら、鎮痛効果を確認し、入った位置と薬剤、量、時間
を医師に確認し記録。テストドーズ実施。
「和通分娩硬膜外カテーテル挿入記録」を入力する

iv 硬膜外麻酔のルートをテープでしっかり固定（医師が実施）

v 麻酔科医師が硬膜外フィルター＋コネクター部分にプラスチックケース
を装着したらプラスチックケースの上から衣服固定クリップを装着する。
プラスチックケースと衣服クリップが離れないように 3M テープを表と
裏に 1 枚ずつ貼り固定する

vi CTG モニターは継続、バイタルサインの観察は【入院 2 日目】⑤観察項
目を参照

⑤カテーテル留置後にミニメトロイリンテルを留置し、その後 1 時間は NST
にて児の状態をチェックする。

⑥児の reassuring 確認できれば病棟部屋へ帰室。夜間は NST 不要。

【入院 2 日目】

①7 時半ごろから LDR にて胎児心拍モニター装着

内診しビショップスコアを判定、分娩進行を評価する。

※抗凝固療法なし、麻酔薬のアレルギーなし、髄膜炎など無し、
止血凝固に異常きたす疾患なしを要確認→記録する。

②麻酔開始直前に産婦に心電図モニター装着し（血圧、脈、SPO2）体温も測定しておく。

③朝 8 時半ごろより点滴にて分娩誘発開始。

誘発中はゼリー飲料、お茶かお水のみ OK。

尿道留置カテーテルを挿入し安静度について説明。（歩行禁止）

④妊婦の NRS4 以上の訴え、子宮口 4 cm以上開大を指標に無痛分娩を開始。

産科医によりイニシャルドーズ実施

⑤適宜観察

硬膜外麻酔開始後またはテストドーズ後は以下のタイミングで観察

【バイタルサイン】 無痛分娩開始から 20 分まで 5 分毎

開始 20 分から 60 分まで 20 分毎

（↑ここまでは下川医師のマニュアル参照）

開始 60 分から 30 分ごと

※ボーラス後は 5 分毎に測定、体温は 1 時間ごと

【痛みスケール】

NRS スケールを用い、バイタルサイン測定と同じタイミングで評価

痛みの訴えがあるときにも評価

【麻酔レベル、副作用の有無】

バイタルサイン測定のタイミング＋痛みの訴えがあるとき

【内診】

原則 1 - 2 時間ごと、活動期に入ってきたら最低 30 分に 1 回は確認

⑥助産ケア：硬膜外麻酔中のケア

食事 飲水（清涼水）、ゼリー飲料のみ可、（急変に備えて）

動静 歩行はさせない、座位は可

※チュービングのみで麻酔投与していない場合はトイレ歩行も可

分娩管理 努責のタイミングをうまく取れない場合は介助者がコーチング

分娩 2 期遷延や NRFS の場合は持続硬膜外注入の量を調整依頼

疼痛 分娩後、軟産道（会陰、膣壁）の縫合が必要な場合は、局所麻酔を追加してもらう

抜去 ナート終了後に分娩時出血が問題ないことを確認してから硬膜外チューブを抜去する。（出血が多い場合は硬膜外チューブを抜去するタイミングに注意する）

初回歩行 麻薬最終投与から 1 時間経過してから行う？（医師と相談）

⑦使用薬剤の処理方法 例

【フェンタニル】

空アンプルは箱に入れる。（アンプルカットした上部は不要）

シリンジ内に残りがあればシリンジに内容が記入されていることを確認し箱に入れる

PIB キット内の残薬は神経麻酔用シリンジにて吸引する

麻薬入りのシリンジはジッパー付きのビニール袋にいれる

（もしも薬剤がシリンジから漏れた場合、麻薬を 1 滴も紛失させないようにするため）

医師に麻薬処方箋を依頼し（薬剤・量・残量がある場合はその記載も必要）

麻薬金庫下段に空のアンプル入り箱と麻薬処方箋を保管する。

【その他使用薬剤】

使用薬剤入力依頼用紙を記載し、医師に実施済入力を依頼する。

⑧記録 例

テンプレート：「無痛分娩開始チェック」「無痛硬膜外カテーテル挿入記録」

麻酔：無痛分娩麻酔看護記録用紙に記入しその後スキャン依頼する

心電図モニターからバイタルサインの記録を印刷した場合はバーコード台紙に貼ってスキャナー依頼する。

分娩経過：パルトグラムに記載

参照

・産婦人科診療ガイドライン産科編 2023

2026.03.10 作成

2026.05.21 編集